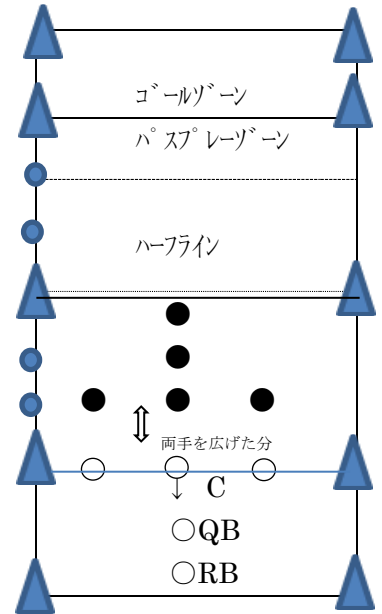


実技「リーグ戦1-① 5対5のゲーム」～10通りの作戦を使う～

この講座最後のリーグ戦となりました。それぞれのグループが計10通りの作戦を行います。今回から1分ルールを適用します。プレイが終わったら、すぐに作戦リーダーの所に集まり、次の作戦を確認します。(一次リーグ戦では、ここがダメでした。)また、今回から新たにゲームの記録を審判のグループが行います。ゲーム分析をする資料として役立ててほしいと思います。

今回のリーグ戦でフラッグフットボールのゲームは終わりになるので、精一杯のプレイが出来るようにしてほしいです。

1つのコートで、
コーン10、マーカー4



新ルールの確認

【ルールの変更点】

- ①10通りの作戦を全て使う
- ②ディフェンスフォーメーションは鏡の形
- ③QBサックは後列のみ
- ④ランプレイで倒れたら、パス失敗と同じ扱いになる。(元の位置からの攻撃)

【得点】

- ・タッチダウン6点、(ファーストダウン1点)
- ・エキストラポイント
(5ヤード・・・1点、10ヤード・・・2点)1点ポイントからは、パスプレイのみ。
- ・セーフティー・・・2点、インターセプト後のタッチダウン・・・2点
- ・明らかなラフプレイ(審判が判断)、10秒ルール⇒5mの後退になります。
- ・ハドルの時間オーバー(1分ルール)⇒1回の攻撃を失う。

5:5のゲーム 二次リーグ戦—1

＜オフェンス＞

・作戦リーダーが立てた方針でゲームを進める。・フォーメーションとポジションの確認とその練習。

＜ディフェンス＞

鏡の形になるが、すぐに守りのフォーメーションに並ぶ。

＜審判のチーム＞

今日の対戦相手とコート

対戦相手・コートと審判班

1コート	2コート
1班 対 2班 (審判 6班)	4班 対 3班 (審判 5班)
6班 対 5班 (審判 1班)	2班 対 4班 (審判 3班)

◎第1試合 対()班 負()勝()				勝分負	
攻撃回数	作戦番号	作戦	成否	得点	
1	1	① ラ	⊗ ×		
2	2	④ パ	⊗ ×		
3	3	⑦ パ	⊗ ×	フ	
4	4	⑤ ラ	⊗ ×		
5	5	⑥ パ	⊗ ×	タ	6
6	6	② ラ	⊗ ×	エ1	1
7	1	③ ラ	⊗ ×		
8	2	⑧ パ	⊗ ×		
9	3	⑨ パ	⊗ ×		
10	1	⑩ パ	⊗ ×		
11	2	② ラ	⊗ ×		
12	3	③ パ	⊗ ×	タ	6
13	4	⑤ ラ	⊗ ×	エ2	0
14	1	① ラ	⊗ ×		
15	2	⑧ パ	⊗ ×		
16	3	④ パ	⊗ ×		
17			⊗ ×		
18			⊗ ×		
19			⊗ ×		
20			⊗ ×		

・攻撃回数は1～3の間 計15点
・連続した攻撃ごとに太線で区切る。

記録係が試合の様子を記録する。

←ファーストダウンを取る

←2回目でタッチダウン
←エキストラポイントで1点

←3回の攻撃でファーストダウンが取れず。
←メンバー全ての作戦(10通り)が終了
←再び作戦の選択

←3回目でタッチダウン。
←エキストラポイントで2点失敗

←試合終了

＜審判の班の役割＞

- 審判・計時(1人) リーダー
- 線審(2人) スクリーンラインに立つ
- 記録(2人) 記録用紙に記入